

729. 1-ヘキセン

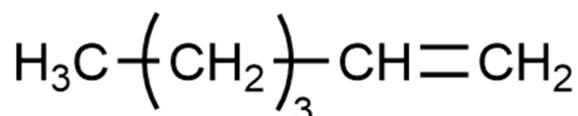
別 名 : ヘキセン-1、ブチルエチレン

管 理 番 号 : 729

PRTR 政令番号 : 1-439 (化管法施行令 (2021 年 10 月 20 日公布) の政令番号)

CAS 登録番号 : 592-41-6

構 造 式 :



性 状 : 無色透明の液体 揮発性物質

- ・1-ヘキセンは、合成樹脂、エポキシイドアミン、オキシアルコール、合成脂肪酸の原料などに用いられています。
- ・排出及び移動に関する概要については、PRTR データの公表 (2024 年度末) 後に記載します。

■用途

1-ヘキセンは、合成樹脂、エポキシイドアミン、オキシアルコール、合成脂肪酸の原料などに用いられています。

■排出・移動

化学物質排出把握管理促進法 (化管法) 改正後の PRTR データの公表 (2024 年度末) 後に記載を行う予定です。

■環境中での動き

大気中に排出された 1-ヘキセンは、OH ラジカルにより分解され、4.8 時間で半分の濃度になると算出されています (その他の計算方法による推算値)¹⁾。

水中に排出された場合は、国の化学物質安全性点検による分解度試験では、微生物分解はされやすいことが報告されています²⁾。

■PRTR 対象物質選定の根拠 (有害性)

生態毒性 1-ヘキセンは、魚類 (ニジマス) の 96 時間 LC₅₀ (半数致死濃度) が 5.6 mg/L とされています³⁾。(このデータは後述「生態 (有害性・リスク評価)」に示すデータと同じです。)

■人健康

2022 年 3 月時点では、わが国では 1-ヘキセンの環境中へ排出後の人の健康に関するリスク評価は行われていません。

■生態（有害性・リスク評価）

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）では、魚類（ニジマス）の 96 時間 LC₅₀ が 5.6 mg/L であること（「PRTR 対象物質選定根拠（有害性）・生態毒性」にて示したデータと同じです。）を根拠とし、水生生物に対する PNEC（予測無影響濃度） を 0.0056 mg/L (=5.6 µg/L) と算定しています³⁾。

生産量等	国内生産量（2019 年）：公表データなし		
排出・移動量 (PRTR データ)	化管法改正後の PRTR データの公表（2024 年度末）後に記載を行う予定です。		
PRTR 対象物質選定（2021 年 10 月改正政令）の根拠（以下の欄に「○」または根拠を記載）			
有害性	生態毒性（魚類）		
排出量等 (2014 ~ 2017 の平均)	PRTR 排出量	PRTR 移動量	推計排出量 または 製造・輸入数量
環境モニタリング結果 (2008~2017)	複数地域検出 ^{※1}	※1：「御利用にあたって」に記載の該当調査で 2008~2017 年の期間に複数地域で検出された場合に選定根拠とします。	
環境保全施策 上必要な物質 (法令等)			
環境データ ^{※2} (~2022.3 公表 時点の最新)	—		
適用法令等 (2022 年 10 月 時点)	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質排出把握管理促進法（化管法）：第一種指定化学物質 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）：既存化学物質 大気汚染防止法：揮発性有機化合物（VOC）として測定される可能性がある物質 海洋汚染防止法：有害液体物質 Y 類 GHS 分類結果^{4)※3} 		
			
	引火性液体	特定標的 臓器毒性 (単回暴露)	誤えん有害 性

※2：環境データについては、PRTR 選定根拠に用いたデータと必ずしも一致しないことがあります。詳細は、「御利用にあたって」をご確認ください。

※3：2017 年までの GHS 分類結果は、対象物質選定根拠のひとつとして考慮されますが、必ずしも化管法対象物質の選定根拠になっていないことがあります。(該当する危険有害性についてピクトグラムを示します)

■ 引用・参考文献

- 1) (独) 製品評価技術基盤機構「化審法データベース」Japan チャレンジプログラム
https://www.nite.go.jp/chem/jcheck/detail.action?cno=592-41-6&mno=2-0022&request_locale=ja
- 2) 経済産業省「化学物質安全性点検結果等（分解性・蓄積性）」
https://www.nite.go.jp/chem/jcheck/detail.action?cno=592-41-6&mno=2-0022&request_locale=ja
- 3) 経済産業省「生態影響に関して新たに収集した有害性情報」（2014 年度）
https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/11223892/www.meti.go.jp/shingikai/kagakubusshitsu/anzen_taisaku/pdf/h26_02_04_b02.pdf
- 4) NITE 統合版 政府による GHS 分類結果
<https://www.nite.go.jp/chem/ghs/m-nite-592-41-6.html>

■ 性状・用途に関する参考文献

- ・厚生労働省「職場のあんぜんサイト」安全データシート
<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds/0942.html>

■ 改訂履歴

版数	発行日	改訂内容
第 1 版	2023 年 3 月 9 日	初版発行
第 1.1 版	2025 年 3 月 24 日	用途修正(食品衛生法記述について正確性が不十分のため一律削除とした)